

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	墓参りや自宅へ一時帰宅などは行われているが、もっと馴染みの人、場所への外出する回数を増やした方が良い。	外出機会を作り、馴染みの人、場所への繋がりを継続する。また、気分転換になるような短時間の外出する機会を作る。	入居者様及び御家族様の希望に添い、計画的に外出機会を作る。	3か月
2	35	災害対策は、だるまストーブを準備、非常食の保存をすすめているが、非常食の量を増やす必要がある。	非常食を高齢者でも食べられるもの、少しでも嗜好に合ったものを増やしていく。	高齢者の咀嚼能力や嚥下能力に合った保存可能なものを、随時購入し非常食の保存量を増やしていく。	3か月
3	5	市町村に運営推進会議の案内をしているが、参加頂けていない。	青森市役所の担当者に年に1回運営推進会議に参加して頂く。	青森市の担当者に文書を郵送で案内するだけではなく、電話などで参加依頼する。	6か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。